

バッテリーカー

『A2-007 サイドカーシリーズ』



(サイドカー白バイ、サイドカーナナハン)



ちゅうい
注意

- 本機を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
- 本書をいつでも使用できるように、必ず所定の場所に保管してください。
- 記載内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社エーツーレジャー
Amusement & Amenity

目 次

| | |
|------------------------|-----------|
| はじめに（安全上の注意） | 1 |
| 1. 主な仕様 | 6 |
| 1.1 主要諸元 | 6 |
| 1.2 外形寸法 | 7 |
| 1.3 主要機能 | 8 |
| 1.4 ディップスイッチの設定 | 10 |
| 2. 運 営 | 13 |
| 2.1 運転準備 | 13 |
| 2.2 走行テスト | 15 |
| 2.3 バッテリーの取扱及び充電方法 | 16 |
| (1) バッテリー安全上の注意 | 16 |
| (2) 充電器の仕様 | 19 |
| (3) 充電方法 | 24 |
| 2.4 緊急時の対応 | 26 |
| 3. 各部の名称 | 27 |
| 3.1 各部の名称 | 27 |
| 3.2 保守部品リスト | 32 |
| 4. 点検・メンテナンス | 34 |
| 4.1 始業点検(日常点検)・定期点検 | 34 |
| 4.2 各部のはずし方および各部メンテナンス | 38 |
| (1) 制御ボックスの外し方 | 38 |
| (2) バッテリーの交換 | 39 |
| (3) 注油ポイント | 40 |
| 5. 保守と点検 | 41 |
| 5.1 トラブルシューティング | 41 |
| 5.2 配線図 | 42 |
| 5.3 注意書き看板(例) | 43 |
| 5.4 修理のご案内 | 44 |
| 5.5 機械・部品修理依頼表 | 45 |

はじめに（安全上の注意）

—必ずお読みください—

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書では、設置・運営・保守・移動など、本機を安全にご使用いただくための方法を説明しています。本機を末永く、安全にご使用していただくために、設置・運営の前には必ず本書をお読みください。

また、本書は本機の所有者・管理者・運営者・店舗メンテナンスマン・技術者（サービスマン）の方を対象に作成しました。本機の設置・運営・保守・移動については、必ず本書を熟読・理解された方が行ってください。

また本書は、日常の運営時など、必要な際にすぐ閲覧できるよう、大切に保管してください。

本書の見方

本書では、使用者や他の方々への危機や、財産への損害を未然に防ぐため、注意を要する重要な部分に、絵（シンボルなど）の表示を用いて記載しています。表示内容をご理解の上、本書をお読みください。



きけん
危険

この表示の内容を無視、または誤って取り扱いを行うと、使用者や作業者などが死亡または重傷を負う可能性が想定され、さらに危機発生時の警告の緊急性が高い限定的な場合を示します。



けいこく
警告

この表示の内容を無視、または誤って取り扱いを行うと、使用者や作業者などが死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。



ちゅうい
注意

この表示の内容を無視、または誤って取り扱いを行うと、使用者や作業者などが傷害を負う可能性が想定される。または物的損害が発生する可能性が想定されることを示します。

その他の表示例



△記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを示しています。
△記号の中に具体的な警告（注意を含む）の内容が表示されます。




○記号は禁止の行為を示しています。
○記号の中には、具体的な禁止されている内容が表示されます。



●記号は作業などにおいて行為を強制、または指示する内容を示しています。
●記号の中には、具体的な指示、強制事項の内容が表示されます。

安全上の注意

店舗メンテナンスマン、技術者（サービスマン）の定義

| | |
|---|--|
|  けいこく 警告 | 本書記載の作業説明の中で「店舗メンテナンスマン」、「技術者」が作業するように指示がある作業や本書では説明していない作業は、知識や技術がない方は行わないで下さい。 ケガや感電など重大事故の原因となります。 |
|---|--|

部品交換、保守点検、異常時の対処は、「店舗メンテナンスマン」または「技術者（サービスマン）」が行って下さい。本書では特に危険な作業は専門的な知識を有する技術者が行うように指示しています。

本書では、店舗メンテナンスマンと技術者を以下のように定義します。

店舗メンテナンスマン : アミューズメント機器（以下AM機器）や自動販売機（以下自販機）などのメンテナンスの経験を有し、本製品の所有者及び運営者の管理のもとに、AM施設内または店舗内で、日常的に機器の組立設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

店舗メンテナンスマン 内容 : AM機器や自販機などの組立設置、保守点検、ユニットや消耗部の行動品の交換。

技術者 : AM機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査メンテナンスサービスに携わる人。工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を有し、日常的にAM機器の保守管理や修理に携わる人。

技術者の行動内容 : AM機器や自販機などの組立設置、保守点検、ユニットや消耗部品の修理及び調整。

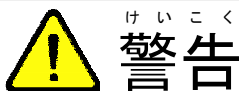
◆メンテナンスサービスについてのお問い合わせ

〒491-0813 愛知県一宮市千秋町町屋北郷 2083-1
(株)エーツーレジャーサービスセンター
TEL 0586-75-1641 FAX 0586-76-8748

◆商品に関するお問い合わせ

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸ノ内1丁目13番11号
株式会社エーツーレジャー
TEL 052-209-9450 FAX 052-223-0132

走行場所について



◎走行の際、以下のことに注意してください！



本機は国内専用です。

下記の場所での走行は、故障や思わぬ事故の原因となります。

- 水たまりある場所
- 湿気の多い場所
- 斜面および不安定な床面
- 消防防設備の近く
- 芝生
- 走路面の不安定な場所
- 危険物の近く
- 振動の激しい場所
- 未舗装の道路
- カーペット上



停車時は以下のことに注意してください。

- 勾配のある走路面

移動・運搬について



本機の輸送や移動をする前に、メインスイッチを「OFF」にしバッテリーからバッテリーハーネスを外しておいてください。これを怠ると、故障や思わぬ事故の原因となります。



本機を空押しする際に、本機を強く押して移動をしないでください。
DCモーターに負荷がかかり故障や思わぬ事故の原因となります。



本機を移動した後は、車両状況を確認してください。
これを怠ると、ケガや思わぬ事故の原因となります。

運営について



◎運行条件を確認してください！



本機の運転者は乗車条件に適合していることが条件です。
条件を満たしていることを確認の上、運行を開始してください。

◎メインスイッチを「OFF」にしてから作業を行ってください！



機械内部の作業を行う際には、必ずメインスイッチを「OFF」にしてから行ってください。
これを怠ると、感電事故や思わぬ事故の原因となります。

◎異物を入れないでください！



本機の隙間などから異物（特に燃えやすいものや金属）を内部に入れないでください。
火災や感電事故・故障の原因となります。



異物が入った場合には、すぐにメインスイッチを「OFF」にして当面走行を中止してください。
定期的に内部を点検し、異物を取り除いてください。これを怠ると、火災や感電事故の原因となります。

◎万一、異常が発生したとき



万一、次のような異常が発生したら、すぐにメインスイッチを「OFF」にして、バッテリーハーネスをバッテリーから外してください。

- 煙や異臭、異音の発生
- 本機に水などが入った場合

上記のような場合には、本機の所有者、管理者、または運営者による修理は行わないでください。
必ず修理をご依頼ください。

◎機械が故障、または破損したとき



故障、破損については、弊社サービスセンターに修理をご依頼ください。
弊社にて部品・修理方法で修理を完了するまでは、絶対に運営を開始しないでください。
また、故障品を一般のお客様に触れさせないようにしてください。



◎弊社指定の部品をご使用ください！



本機に使用する部品は、弊社指定以外のものを使用しないでください。
故障や思わぬ事故の原因となります。

◎本書を機械に添付してください！



本機の移動を行う場合には、必ず本書を添付してください。

◎一般のお客様へのご注意



お客様のケガや思わぬ事故を防ぐために、次のことをお客様に注意してください。

- 本機の筐体のすき間などに異物を入れさせないでください。
- 本機にもたれかかったり、空押しをさせないでください。
- 本機を叩いたり蹴ったりさせないでください。
- 乗車定員を超えた状態で乗車させないでください。（最大 大人2名）

メンテナンスについて



本機を移動したときは、設置状態を確認してください。これを怠ると、ケガや思わぬ事故の原因となります。

本機に使用する部品は、弊社指定以外のものを使用しないでください。
故障や思わぬ事故の原因となります。



メンテナンス作業の際は、次のことを行ってください。これを怠ると、感電事故の原因となります。

- メインスイッチを「OFF」にする
- バッテリーハーネスをバッテリーからはずす。
- メンテナンスの知識・経験のある方が行う

分解、改造、変造はしないでください。火災や感電事故の原因となります。

定期的に内部を点検し、異物を取り除いてください。

これを怠ると、火災や感電事故の原因となります。

1. 主な仕様

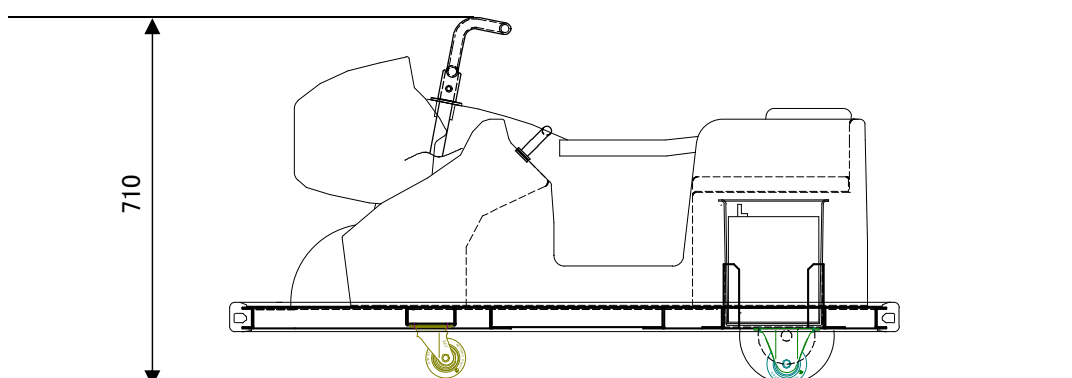
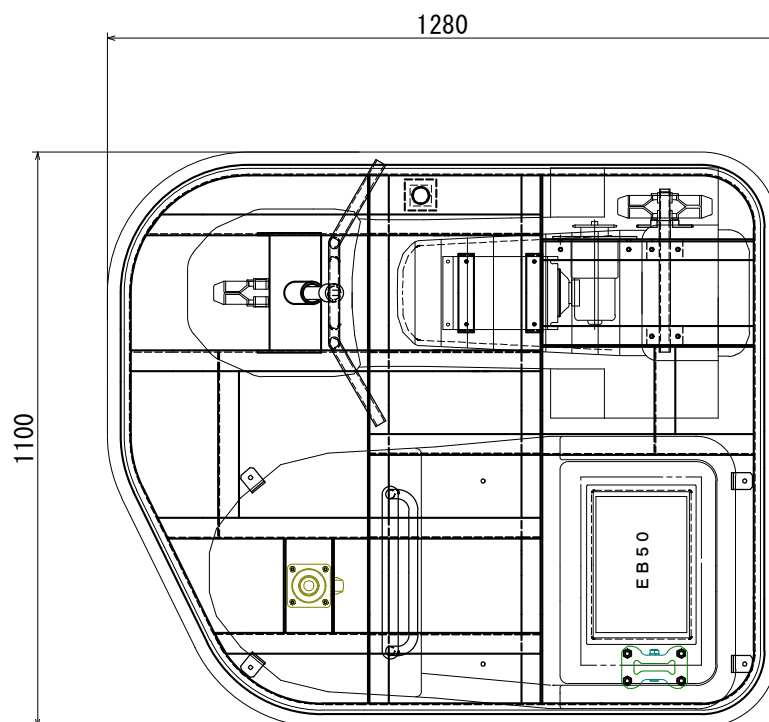
1.1 主要諸元

| | |
|---------|---|
| 寸法 (mm) | 全長 1,280、全幅 1,100、全高 710 |
| 定員 | 2名 (子供1名、大人1名) |
| 乗車制限荷重 | 110kg まで |
| 重量 | 約 95kg (バッテリー重量を除く) バッテリー重量 19kg |
| スピード | 約 2.6Km/h 前後 |
| プレー時間 | タイマー 30 ~ 210 秒 (切替可能) *無制限可能 |
| 電源 | DC 12V バッテリー |
| 乗車部 | FRP ボディ |
| フレーム部 | 鉄加工品 |
| 駆動方式 | DC 12V モーター チェーン駆動 |
| タイヤ | ゴムタイヤ |
| プロテクター | EDPM (合成ゴム) |
| 周囲温度 | 5 ~ 35°C (ただし、結露のないこと) |
| 走行路面 | コンクリート アスファルト舗装 |
| 登坂能力 | 1%未滿 |
| 最小回転半径 | 2.5m 以内 |
| 平均稼働時間 | 連続運転時間: 約 4~5 時間 (バッテリーの充電度合い・コース傾斜などにより変化します) |
| 充電時間 | 約 9 時間~11 時間 (フル放電時) |
| 起動方法 | コイン投入 or サービススイッチ |
| 金庫容量 | 100 円玉硬貨 約 300 枚 |
| 表示 | 電源ランプ(オレンジ)・・・メインスイッチ ON |
| 機能 1 | モーターロック機能 (解除可能) 空押防止 坂道停止保持 |
| 機能 2 | スロースタート |
| 機能 3 | BGM (車種にあった BGM を選択可能) |
| 機能 4 | コインカウンター計数附属 |

*各種設定は、『1.4 ティップスイッチの設定』の章で変更可能です。

本車両の対象年齢は4才~6才に設定しております。(保護者同乗、付添は必須)
運営時での乗車可能年齢につきましては、運営者様側のご判断で設定お願いいたします

1.2 外形寸法



1.3 主要機能

(1) コインボックスユニット



(2) コインボックスユニット内部



(3) アクセルスイッチ

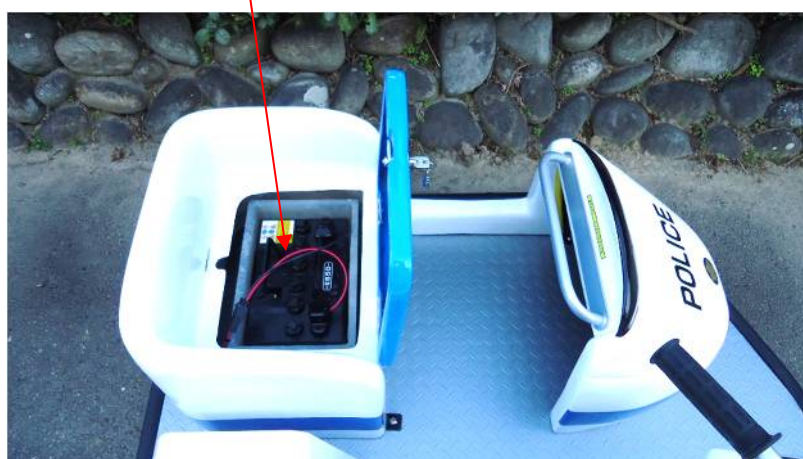


アクセルスイッチ（押している間走行）

! **重要** 本車両にはブレーキ機能がありません。

(4) バッテリー電源部

コネクター接続方式




大容量バッテリー

1.4 ディップスイッチの設定

ディップスイッチの設定を変更することにより仕様の変更が可能です。

ディップスイッチは、制御ボックス上にあります。

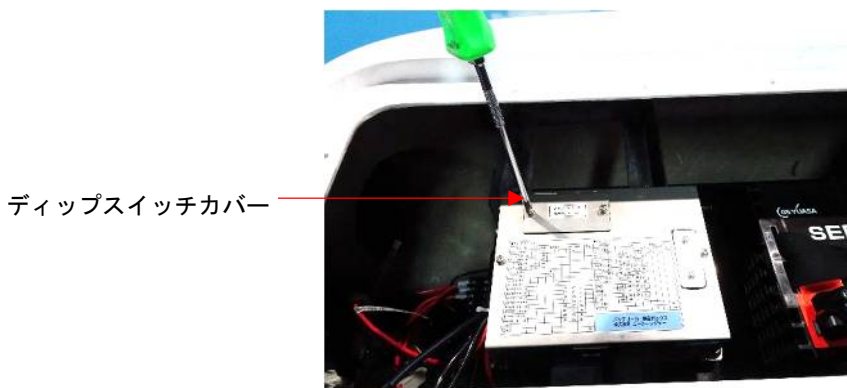
◆設定変更の仕方

| | |
|--|--|
|  <p>ちゅうい 注意</p> | <ul style="list-style-type: none">●設定変更は機械に精通した方が実施してください。●変更の際は、必ずメインスイッチを「OFF」にしてから作業を行ってください。 これを怠ると、感電事故等の原因となり大変危険です。●指定以外の場所には触らないでください。事故やケガの原因となります。 |
|--|--|

<必要な工具類> ◆プラスドライバー

①座席シートを外す。

②制御ボックスのディップスイッチカバーをプラスドライバーで外す。



音量調整つまみ

速度調整つまみ(速度を下げるとトルクも減ります)



ディップスイッチ1

ディップスイッチ2

1.4 ディップスイッチの設定

- ③設定を変更したい内容に合わせて、ディップスイッチを変更します。
- ④上記①～②の逆の手順で制御ボックスを戻し、メインスイッチを「入」にします。
- 設定内容通りになっているかどうか確認してください。

<ディップスイッチ 1>

| 設定内容 スイッチ番号 | コイン枚数 | | 動作設定 | | プレイ時間 | | | 周回式 |
|----------------|-------|-----|------|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| コイン枚数 1 枚 | off | off | | | | | | |
| コイン枚数 2 枚 | ON | off | | | | | | |
| コイン枚数 3 枚 | off | ON | | | | | | |
| コイン枚数 4 枚 | ON | ON | | | | | | |
| モーターロック機能あり | | | off | | | | | |
| モーターロック機能なし | | | ON | | | | | |
| スロースターター機能あり | | | | off | | | | |
| スロースターター機能なし | | | | ON | | | | |
| 動作時間 30 秒、7 周 | | | | | off | ON | ON | |
| 動作時間 60 秒、1 周 | | | | | off | off | off | |
| 動作時間 90 秒、2 周 | | | | | ON | off | off | |
| 動作時間 120 秒、3 周 | | | | | off | ON | off | |
| 動作時間 150 秒、4 周 | | | | | ON | ON | off | |
| 動作時間 180 秒、5 周 | | | | | off | off | ON | |
| 動作時間 210 秒、6 周 | | | | | ON | off | ON | |
| 動作時間 無制限 | | | | | ON | ON | ON | |
| 時間式 | | | | | | | | off |
| 周回式 | | | | | | | | ON |
| 出荷時設定 | off | off | off | off | ON | off | off | off |

※ の部分が、出荷時の標準設定です。

※『モーターロック機能』について

◆ブレーカーをONにしている時は、モーターブレーキを掛ける『モーターロック機能』を有しています。子供の空押し運転（いたずら）防止や、傾斜面の移動防止に効果があります。

（水勾配程度の坂道ではこのブレーキ力により止まります）

◆『モーターロック機能あり』の場合、本体を空押しすると重く感じます。

本機能が動作しているための現象で、異常ではありません。

◆本機能がONになっている場合、移動時は電源ブレーカーを off にするとモーターブレーキが解除となり、移動がスムーズになります。

※『スロースターター機能』について

◆バッテリーカーが動き始めるとき、安全のため、ゆっくりと加速する機能です。

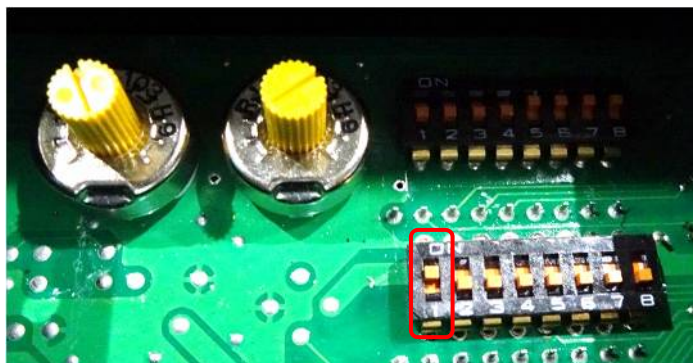
上表のディップスイッチによって、本機能のあり／なしを設定することができます。


<ディップスイッチ 2>

| スイッチ番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 8 |
|-----------------------|-----|-----|-----|-----|----|
| メロディー音① (エレクトリカルパレード) | off | off | off | off | |
| メロディー音② (おもちゃのマーチ) | ON | off | off | off | |
| メロディー音③ (さんぼ) | off | ON | off | off | |
| メロディー音④ | off | off | ON | ON | |
| メロディー音⑤ | off | ON | ON | ON | |
| メロディー音⑥ | ON | ON | ON | ON | |
| パトカー音① | ON | ON | off | off | |
| パトカー音② | off | ON | ON | off | |
| 消防車 | off | off | ON | off | |
| 救急車 | ON | off | ON | off | |
| バイク音 | ON | ON | ON | off | |
| F-1 音 | off | off | off | ON | |
| ボイス無し | | | | | |
| ボイス有り | | | | | ON |

* 『ボイス』とは、コイン投入後に発生する注意喚起の音声のことです


BGMを『メロディー音②』に変更したい場合は、ディップスイッチ2の『1』をONにする。



| | |
|---|---------------------------------------|
|  ちゅうい 注意 | ディップスイッチを変更する際は、精密ドライバーなどで慎重に作業してください |
|---|---------------------------------------|


2. 運 営

2.1 運転準備

| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">●本機の重量は約 95kg です。運搬、移動の際は、十分な人員での作業をお願いします。●本機を運営する際は、一般のお客様を設置現場に立ち入らせたり、工具類や部品類をお客様に触れさせないようにしてください。ケガや思わぬ事故の原因となります。●走行場所は必ず車両にあった場所を選んでください。●砂地などの舗装していない走路では走行できません。●これを怠るとケガや事故、車両故障の原因となります。 |
|---|---|

けいこく
警告

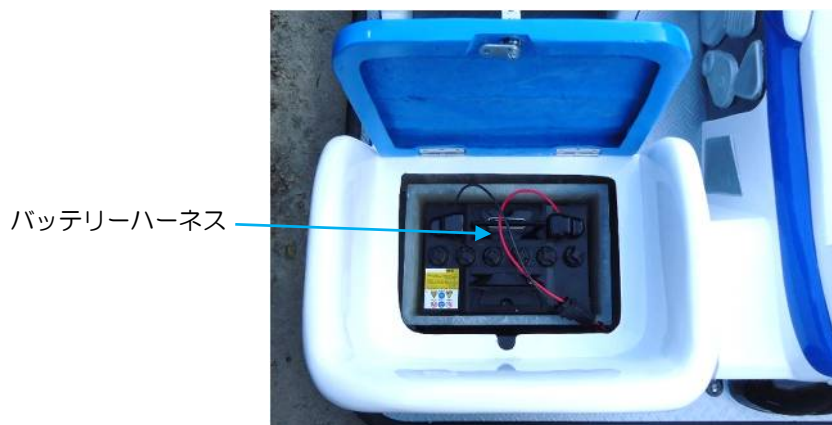
(1) 運転準備


| | |
|---|--|
|  | <ul style="list-style-type: none">●走行場所は必ず水平な場所を選んでください。ケガや事故の原因となります。●本機を設置する際は、一般のお客様を設置現場に立ち入らせたり、工具類や部品類を一般のお客様に触れさせないようにしてください。ケガや思わぬ事故の原因となります。 |
|---|--|

けいこく
警告

①座席シートを外し、バッテリーをセットする。

②バッテリーハーネスを接続する。



| | |
|---|--|
|  | <ul style="list-style-type: none">●バッテリーは必ずDC 12Vをご使用ください。●バッテリーは必ず「指定電圧」「指定容量範囲」のものをご使用ください。●DC 12V以外のバッテリーを搭載し充電や運営を続けた場合、爆発や火災などの重大事故につながりますので、決して実施しないでください。●弊社及びバッテリーメーカーは一切の責任を負えません。 |
|---|--|

2.1 運転準備

③メインスイッチをONにする。

- (1) シートを開け、メインスイッチをONにする。
- (2) 電源ランプの点灯



メインスイッチ

④コイン投入 (もしくはサービススイッチを押す) → アクセルスイッチが有効になり動きます。



コインを投入する



サービススイッチを押す

以上で準備終了です。



重要

運営前にバッテリーが充電されているかどうかご確認ください。

2.2 走行テスト



けいこく
警告

- 走行テストは、本機の取り扱い説明を受けた方が実施してください。
- 走行する前に周囲環境を確認してください。
- 走行テストは最低2人以上で実施してください。

→2.1 運転準備の手順に従い車両をスタンバイさせてください。

①起動テスト

→サービススイッチを押すと起動するか。

→BGMは発生するか



サービススイッチ

②アクセル走行テスト

→アクセルスイッチを踏み前進するか。

→アクセルスイッチを離し停止するか（約2m）

→タイマー時間通りに終了するか



アクセルスイッチ



けいこく
警告

- 運行時は周囲環境や乗車の方に注意を配ってください。
- ブレーキ機能は付属しておりません。緊急の際は非常停止スイッチを押してください。
- これを怠ると、事故やケガの原因となります。

2.3 バッテリーの取扱および充電方法

(1) バッテリーのメンテナンス

バッテリー安全上の注意 …… 必ずお読み下さい



きけん
危険

この表示を無視すると、物的損害だけでなく、人が死亡または重傷を負います

- バッテリーに入っている電解液は、腐食性の強い化学薬品の希硫酸です。
失明やヤケドの原因となりますので、取扱い時や点検時には、必要に応じて保護メガネやゴム手袋を着用して下さい。
- 万一、電解液による事故が発生した場合には、次々ページの『電解液による事故発生時の処置』にしたがい処置して下さい。
- バッテリーからは、引火性の高い水素ガスが発生します。
引火爆発の原因となりますので、バッテリーの近くに火気を近づけない下さい。
- バッテリーを密閉された環境で使用しないで下さい。
引火性の高い水素ガスが充満して、引火爆発の原因となります。
- 指定バッテリー（密閉型鉛蓄電池 SEB50）以外のバッテリーを使用しないで下さい。
バッテリーカーの故障の原因となるだけでなく、引火爆発の原因となります。

バッテリー充電時の注意 …… 必ずお読み下さい



きけん
危険

この表示を無視すると、物的損害だけでなく、人が死亡または重傷を負います

- 充電器やバッテリー本体の取扱説明書を熟読し、理解してから充電を行って下さい。
- 充電器とバッテリー本体の電極極性（プラス/マイナス）を確認し、極性が正しいことを確認してから、充電を行って下さい。（弊社専用コネクタのご使用をお奨めします）
極性を間違えると、最悪の場合、爆発の原因となります。
- 充電時間を厳守し、過充電状態にならないようにして下さい。
過充電状態が続くとバッテリーの寿命が短くなるだけでなく、最悪の場合、バッテリー液の不足により引火爆発の原因となります。
- 充電は、風通しが良い環境で行って下さい。
引火性の高い水素ガスが充満して、引火爆発の原因となります。

バッテリーのメンテナンス

バッテリーについて…… 必ずお読み下さい



きけん
危険

この表示を無視すると、物的損害だけでなく、人が死亡または重傷を負います

- バッテリーの取扱い方法や危険性を十分理解していない者に、取付けや取り外しをさせないで下さい。
引火爆発や失明・ヤケドの原因となります。
- バッテリーの取外し・取付けは、必ず本機のメインスイッチを[OFF]にしてから行って下さい。
最悪の場合、バッテリーカーが故障するだけでなく、引火爆発の可能性があります。
- バッテリーを取付ける際、金属工具やアクセサリなどによって、(+)と(-)を接触させないで下さい。
ショートする可能性があります。
ショートして発生した火花により、引火爆発の原因となります。
- バッテリーの(+)と(-)を間違えないで下さい。
最悪の場合、本機の故障や配線の焼損、引火爆発の可能性があります。
- バッテリー付属の取り扱い説明書を必ずお読み下さい。

安全上の注意

バッテリー電解液による事故時の処置 …… 必ずお読み下さい



きけん
危険

この表示を無視すると、物的損害だけでなく、人が死亡または重傷を負います

- 電解液が目に入った場合は、直ちに大量の清水で十分に洗眼した後、直ちに医師（眼科医）の診断・治療を受けて下さい。
診断・治療を受けないと、最悪の場合、失明する可能性があります。
- 電解液が口に入った場合は、直ちに飲料水でうがいを繰り返した後、多量の清水を飲み、直ちに医師の診断・治療を受けて下さい。
診断・治療を受けないと、最悪の場合、死亡する可能性があります。
- 電解液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに多量の水で十分に洗い流した後、さらに石鹼で十分に洗い、速やかに医師の診断・治療を受けて下さい。
十分に洗い流さないと、最悪の場合、ヤケドや皮膚炎になる可能性があります。
- 電解液が本機に付着した場合は、直ちに雑布などでふき取った後、流水で十分洗い流して下さい。
十分に洗い流さないと、最悪の場合、本機の故障や変色の原因となります。
- 電解液が床や地面にこぼれた場合は、重炭酸ソーダ（^{じゅうそう}重曹、炭酸水素ナトリウム）を泡が出なくなるまで散布した後、多量の水で洗い流して下さい。
重炭酸ソーダが無い場合は、多量の水で洗い流して下さい。
十分に洗い流さないと、最悪の場合、床面の変色や異常の原因となります。

(2) 充電器の仕様



けいこく
警告

この項では、弊社推奨充電器 SGD12-10A (GS YUASA) での充電方法について記載しております。他社の充電器とはご使用方法が異なりますので予めご了承ください

この充電器は密閉型サイクルサービス専用充電器です。



充電器 (SGD12-10A) 電気用品安全法 適合試験適合商品

安全に関するご注意

⚠警告



説明書熟読



火気禁止



水ぬれ禁止



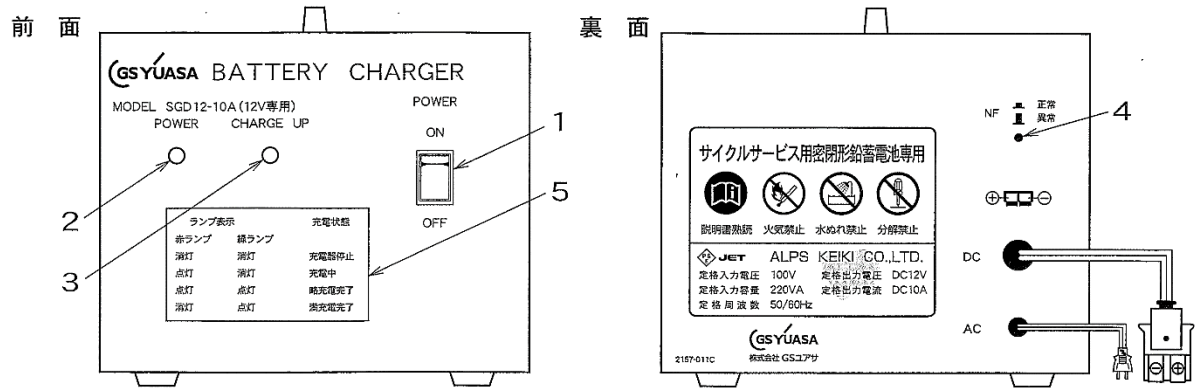
分解禁止

- 充電作業は火の気のない、風通しが良い、塵埃が少ない、周囲温度0～40℃、湿度30～80%、海拔1000m以下、有害ガスがないところで行ってください。使用範囲外では充電器故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 雨、雪等の水分のかかる場所での充電作業はできません。充電器故障、漏電、感電、事故の原因となるおそれがあります。
- 電源は、商用電源100V専用です。発電機やインバーターなどの電源を使用した場合、充電器の発熱や故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 電池の接続や充電器の操作などのすべての操作は、ぬれた手では行わないでください。感電及び事故の原因となるおそれがあります。
- 充電器に異物や金属類を差し込んだりしないでください。感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。万一、異物が本器の内部に入った場合は、充電スイッチを切り、電源コードをコンセントから外し、出力コードを電池から外してお求め頂いた販売店または営業所へご連絡ください。
- 電池は+、-の極性がありますので極性に誤りがない事を確認してください。充電器故障及び事故となるおそれがあります。
- 充電器を分解したり、改造したりしないでください。感電、発熱、火災、けがの原因となることがあります。
- 電源コード、充電コードのヒビ割れ、芯線の切れかけ、芯線腐食がないか確認してからご使用ください。そのままご使用になると、感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。
- 充電中に電源コード、充電コードの取りはずしは絶対にしないでください。感電、けがの原因となるおそれがあります。
- 異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用をやめて販売店または営業所にご相談ください。そのままご使用になると、感電、発熱、発火などの原因となるおそれがあります。
- 電源コード、充電コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。コードが破損し感電、発熱、発火の原因となることがあります。
- 点検、調整、修理はお求め頂いた販売店または営業所へご連絡ください。お客様または、指定以外で行った調整、修理により起こったトラブルは保証対象外となり、充電器故障または事故の原因となるおそれがあります。

⚠注意

- 本器はサイクルサービス用密閉形鉛蓄電池専用充電器です。適合電池以外やその他の用途には使用しないでください。充電器故障及び事故の原因となるおそれがあります
- 直射日光下や発熱体の近辺など高温の場所で使用しないでください。充電器故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 壁、柱などに接近して置くなど本器の通風孔をふさいで使用しないでください。充電器故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 木くず、可燃性油など可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

■各部の名称

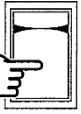



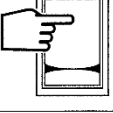




| | | |
|---|-----------------|--|
| 1 | POWERスイッチ | 充電器を「作動」時ON、「停止」時OFFにするスイッチです。 |
| 2 | POWERランプ(赤) | POWERスイッチON時に点灯し、停止、又は充電完了時消灯します。 |
| 3 | CHARGE UPランプ(緑) | 充電が終期に入ると点灯します。(点灯後約5時間で充電完了します) |
| 4 | NF(ノーヒューズ) | 直流側に過大電流が流れると赤色ボタンがとびだします。異常のないことを確認して再度ボタンを押すと回路は復帰します。 |
| 5 | 充電状態説明表 | 充電器の状態をランプの組み合わせで説明しています。 |

■定格と仕様

| 形 式 | SGD12-10A (12V専用) | SGD24-10A (24V専用) |
|------------|--|---|
| 型式認可番号 | ◆ JET | ◆ JET |
| 充電方式 | 初期電流制限・終期定電圧 | 初期電流制限・終期定電圧 |
| 冷却方式 | 自然冷却 | 自然冷却 |
| 入 力 | 単 相 商用AC100V 50/60Hz 入力容量 220VA | 単 相 商用AC100V 50/60Hz 入力容量 380VA |
| 定格出力 | 電 圧 DC12V 電 流 10A±10% | 電 圧 DC24V 電 流 10A±10% |
| 充電終期設定電圧 | 14.7V | 29.4V |
| 適合バッテリー | SEB35 (35Ah/5HR) ~ SEB65 (65Ah/5HR) | |
| | 1 個 | 2個直列 |
| タイマー時間 | 終期定電圧タイマー 5時間 | トータルタイマー 15時間 |
| 保護回路 | 交流側 | 電流ヒューズ8A サーマルプロテクタ内蔵 |
| | 直流側 | NF (ノーヒューズ) 15A |
| 寸 法 mm | 幅 152 高さ 120 奥行 215 (ゴム足、把手等突起物含まず) | 幅 172 高さ 140 奥行 245 (ゴム足、把手等突起物含まず) |
| | 重 量 kg | 約 4.1 |
| コード プラグ | 交流側 | ACプラグ付平行ビニルコード 0.75mm ² 2.0m |
| | 直流側 | 専用プラグ付平行ビニルコード 2.0mm ² 2.0m |
| 塗 装 色 | 金箱カバー：ブルー パネル：ブラック | |
| 付 属 品 | 取扱説明書 | |

■ ご使用方法

| | | | | | | | |
|---|---|------------|-------|-------|-----------|-----------|------------|
| <p>1. 充電準備</p> <p>○充電する蓄電池の電圧を確認ください。</p> | <p>SGD12-10A 12V専用です。 SGD24-10A 24V専用です。</p> | | | | | | |
| <p style="text-align: center;">注 意</p> <p>充電器指定の個数、同形式の蓄電池を充電してください。指定以外の個数、形式の混在した蓄電池の直列充電や並列充電は蓄電池の過熱、変形、爆発の危険があります。</p> | | | | | | | |
| <p>2. POWERスイッチの確認</p> <p>○スイッチを「OFF」にします。</p> | <p>ON </p> <p>OFF </p> | | | | | | |
| <p>3. 蓄電池の接続</p> <p>○充電器のプラグに蓄電池のプラグの極性を間違わずしっかりと接続します。</p> | <p></p> <p>例) 充電器側 バッテリー側</p> | | | | | | |
| <p>4. 電源プラグを接続</p> <p>○AC100Vコンセントに差し込んでください。</p> | <p>プラグ コンセント</p> <p></p> | | | | | | |
| <p>5. 電源の投入</p> <p>○スイッチを「ON」にします。</p> | <p>ON </p> <p>OFF </p> | | | | | | |
| <p>6. 充電開始</p> <p>① 充電中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「POWER」ランプ点灯し充電を開始します。 <p>↓</p> <p>② 略充電完了（約80%の充電状態です）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充電が進行しほぼ満充電状態に近づくと「CHARGE UP」ランプが点灯します。 <p>③ 満充電完了</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充電が完了すると、「POWER」ランプ消灯し充電を停止します。 | <p>POWER CHARGE UP</p> <p>赤 ● (点灯) 緑 ○ (消灯)</p> <p></p> <p>(終期定電圧タイマーが起動します。)</p> <p>○ (消灯) ● (点灯)</p> | | | | | | |
| <p>7. 後片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・POWERスイッチを「OFF」にします。 ・蓄電池のプラグを取り外してください。 | | | | | | | |
| <p>8. 充電時間の目安 例) AC100V 新品 75%放電 温度 30℃</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>SEB35</td> <td style="border: 2px solid red;">SEB50</td> <td>SEB65</td> </tr> <tr> <td>約8時間～10時間</td> <td style="border: 2px solid red;">約9時間～11時間</td> <td>約10時間～12時間</td> </tr> </table> | | SEB35 | SEB50 | SEB65 | 約8時間～10時間 | 約9時間～11時間 | 約10時間～12時間 |
| SEB35 | SEB50 | SEB65 | | | | | |
| 約8時間～10時間 | 約9時間～11時間 | 約10時間～12時間 | | | | | |
| <p>○充電時間は、入力電圧、蓄電池温度、蓄電池の状態（放電、寿命）により変化します。</p> | | | | | | | |

9. 充電途中の停止

⚠ 警告

充電中に電源コード、充電コード(プラグ)の取り外しは絶対にしないでください。
感電、けがの原因となるおそれがあります。

- POWERスイッチを「OFF」にして充電器を停止させてください。
- 蓄電池のプラグを取り外してください。

10. 均等充電

- 均等充電が必要な場合、充電完了後もう一度充電を行ってください。
緑色ランプ点灯後タイマー約5時間充電します。

■ トラブルシューティング

| 充電器の症状 | 原因 | 対処方法 |
|---|---|--|
| 赤色「POWER」ランプが点灯しない。 | <ul style="list-style-type: none"> ○電源がきていない。 • 電源プラグが正しく接続されていない。 • POWERスイッチが入っていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ○正しく接続してください。 ○正しく接続されている場合は充電器の不良です。販売店にご相談ください。 |
| 緑色「CHARGE UP」ランプが点灯しない。 | ○充電プラグが正しく接続されていない。 | ○正しく接続してください。 |
| | ○NF(ノーヒューズ)が動作している。 | ○規定以上の電流(出力短絡など)が流れた場合遮断します。異常箇所を直し、ノブを押して復帰させてください。 |
| 緑色「CHARGE UP」ランプがすぐに点灯する。 | ○充電電圧が設定値以下である。 | ○充電器の故障です。販売店にご相談ください。 |
| | ○蓄電池の異常または充電された状態である。 | ○蓄電池を点検してください。 |
| 赤色「POWER」ランプが消灯しない。 | ○緑色「CHARGE UP」ランプが点灯し6時間以上経過している。 | ○充電器の故障です。販売店にご相談ください。 |
| ⚠ 注意 <ul style="list-style-type: none"> • 本充電器の入力電圧の範囲はAC100V ±10%です。 範囲内であっても、蓄電池の温度、劣化状態によりNF(ノーヒューズ)が作動したり、充電器内サーマルプロテクタが作動し充電器を保護します。 • ご使用方法通りに操作して充電器より、異音、異臭などが発生した場合は直ちにPOWERスイッチを「OFF」にし、電源プラグ、充電プラグを抜き販売店にご相談ください。 | | |

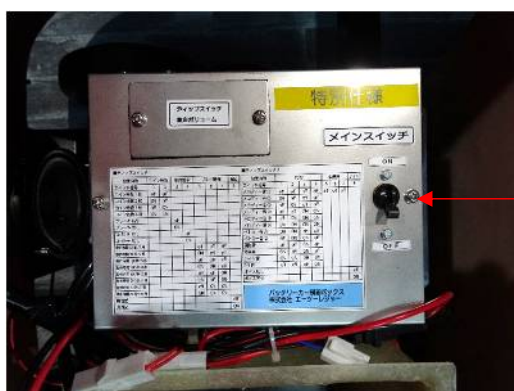
(3) 充電方法



けいこく
警告

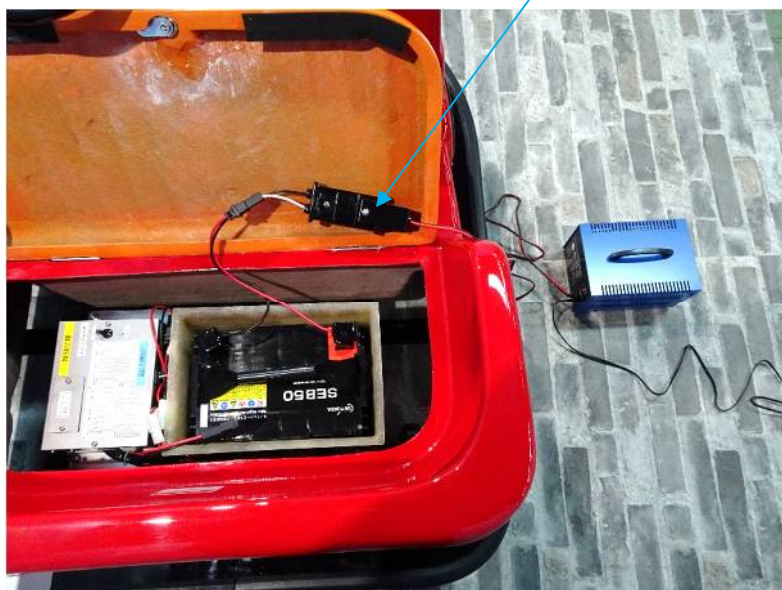
- この項では、弊社推奨充電器 SGD12-10A での充電方法について記載しております。
- 他社の充電器とはご使用方法が異なりますので予めご了承お願い申し上げます
- 充電時は必ず「専用充電器」をご使用ください。
- 充電の際、メインスイッチを必ず『OFF』の位置に設定を御願い致します。

1. メインスイッチを『OFF』にする。（『ON』のままでは充電されません）



メインスイッチ

2. バッテリーハーネスを外し、充電器から充電プラグを取り出し接続する。



充電プラグ

*充電は、風通しの良い場所で実施願います。

3. 接続状態がOKであれば、充電器のPOWERスイッチをONにする



重要

充電器のコンセントを接続したままパワースイッチ操作をしないでください。

充電器の保護回路が働き充電されない場合があります。



POWER『OFF』の状態にコンセントに差し込む



本充電器は「シールドサイクルサービス用専用充電器です
シールドサイクルサービスバッテリーには必ず専用充電器をご使用ください。
開放形バッテリーにはご使用になれません。


以上で終了です。
充電が完了すれば（充電完了ランプ点灯）、電源スイッチを切ってください。



充電時間は、75%放電の場合およそ9時間～10時間の間で充電完了します
（バッテリーSEB50の場合）

2.4 緊急時の対応

地震や火事などの天災発生時や、プレイヤーや周囲にいる人達が危険な行為を行った、または危険な行為を行う恐れがある場合は、プレイヤーや周囲にいる人達の安全を確保するため、下記のように対応してください。

| | |
|---|--|
|  | <p>●本機は、無人で運営できる機械ではありません。係員のオペレートにて、運営してください。</p> |
|---|--|

●怪我をしたとき

- ・怪我をした時は、怪我の程度およびどのような状況で怪我をしたのかを把握し、必要な応急処置をし、迅速に店の責任者に連絡してください(救急車が必要と思われる場合、その旨を店の責任者に伝えてください)。
- ・頭を強く打ったというような場合、外傷がなくても、後で後遺症が出る場合もあります。どのような状況で頭を打ったのかを把握し、すぐに店の責任者に連絡してください(救急車が必要と思われる場合、その旨を店の責任者に伝えてください)。
- ・店の責任者が到着するまで応急処置を続け、応急処置が一段落したら、どのような状況で怪我をしたのか、当事者や周囲の方々などにも状況を聞いておいてください。

●火事が発生した場合

- ・火の元を確かめ、お客様を迅速に外部に誘導します。
- ・とにかく外部に避難させてください。
- ・すべてのお客様が避難したかどうか確認してください。

●地震が発生した場合

- ・むやみに外部に飛び出すのは危険です。お客様には、とりあえず店内に留まってもらい、管理者の指示を仰いでください。
- ・すぐに避難できるよう1箇所に集めるようにしてください。

3. 各部の名称

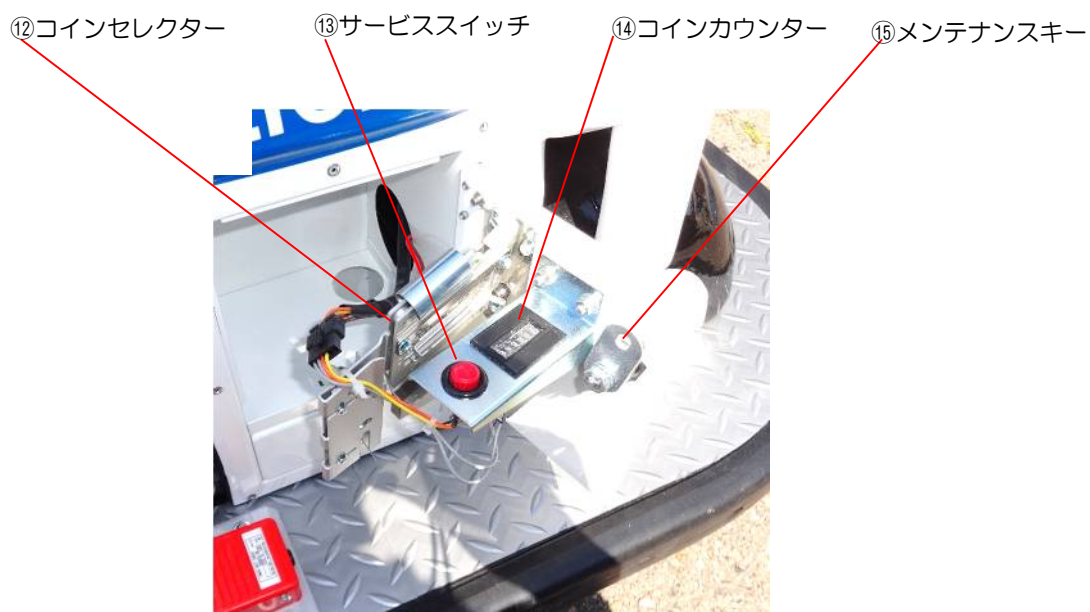
3.1 各部の名称

(1) 外観



3.1 各部の名称

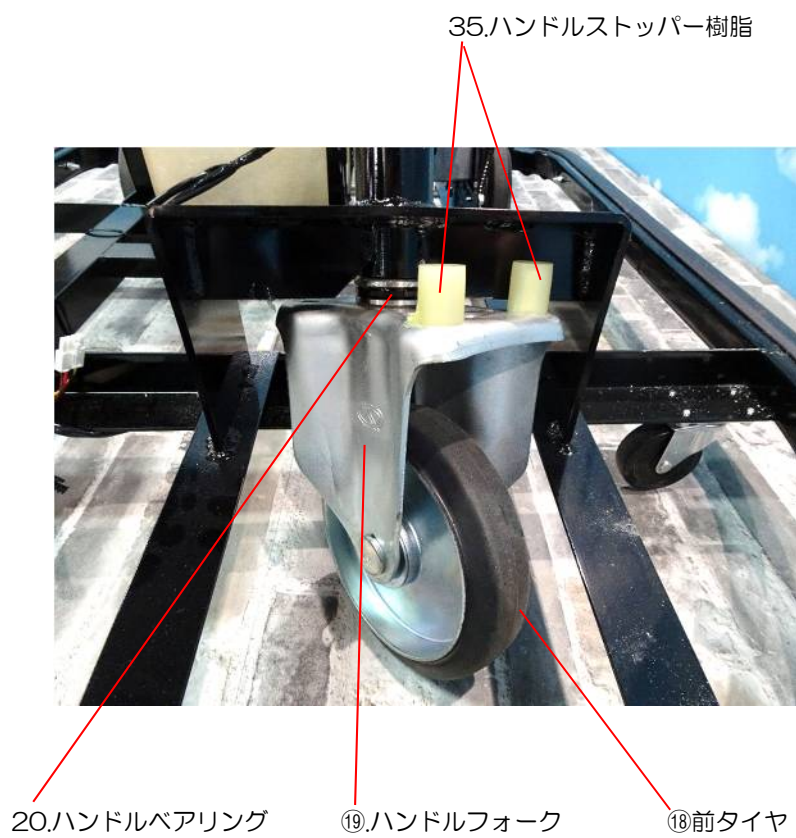
(2) コインユニット部



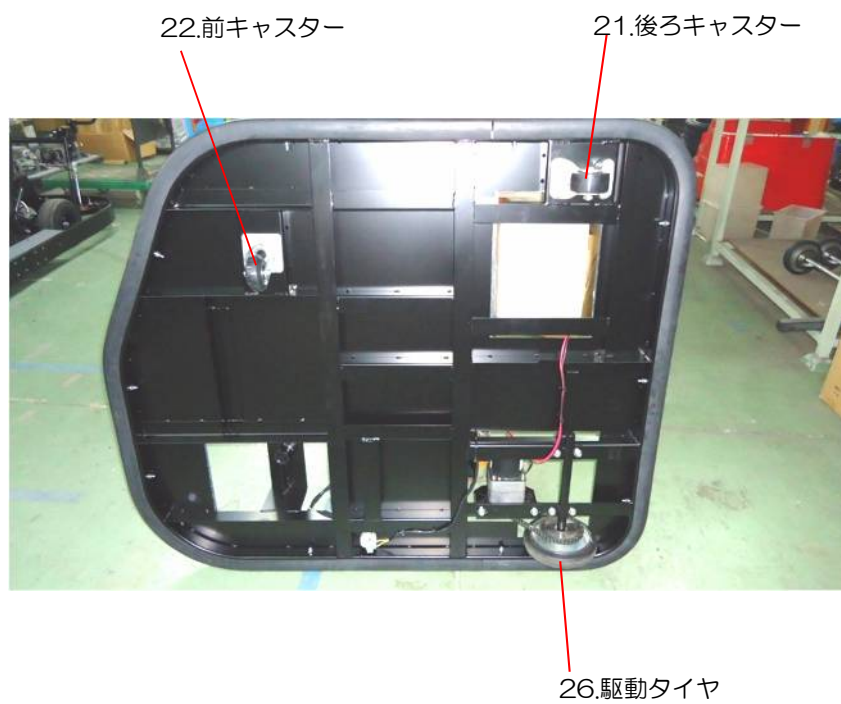
(3) コインボックス部



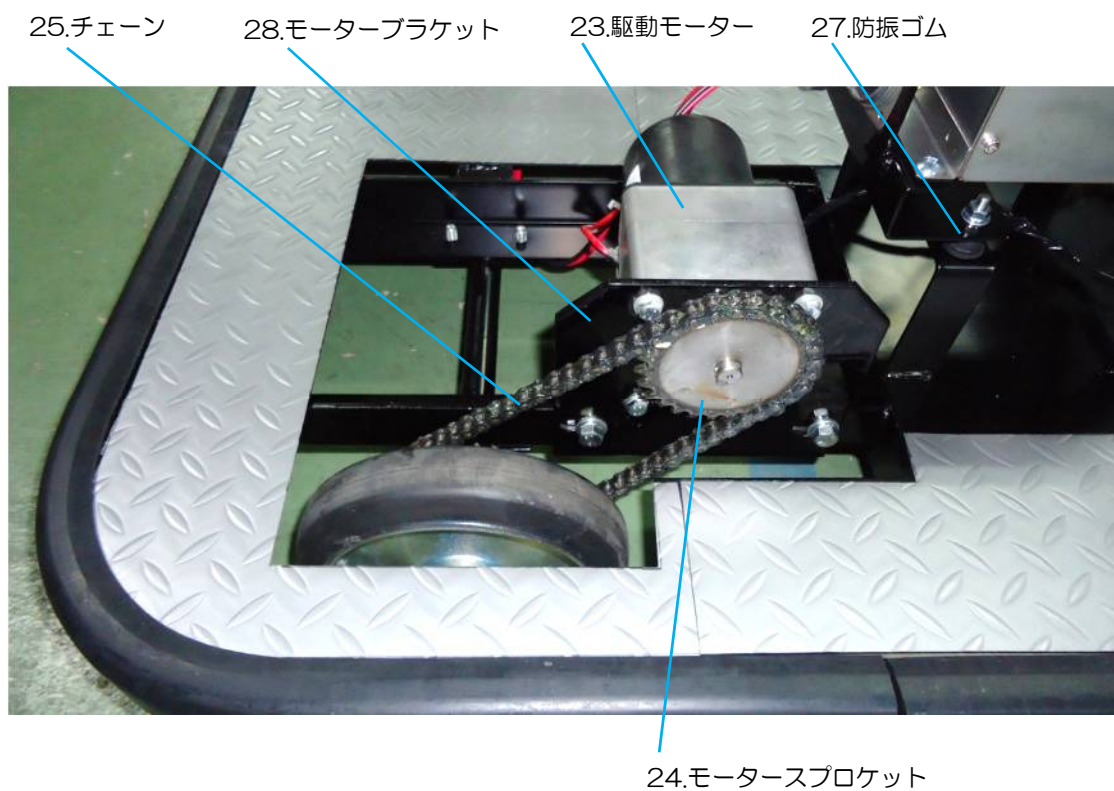
(4) 前輪部



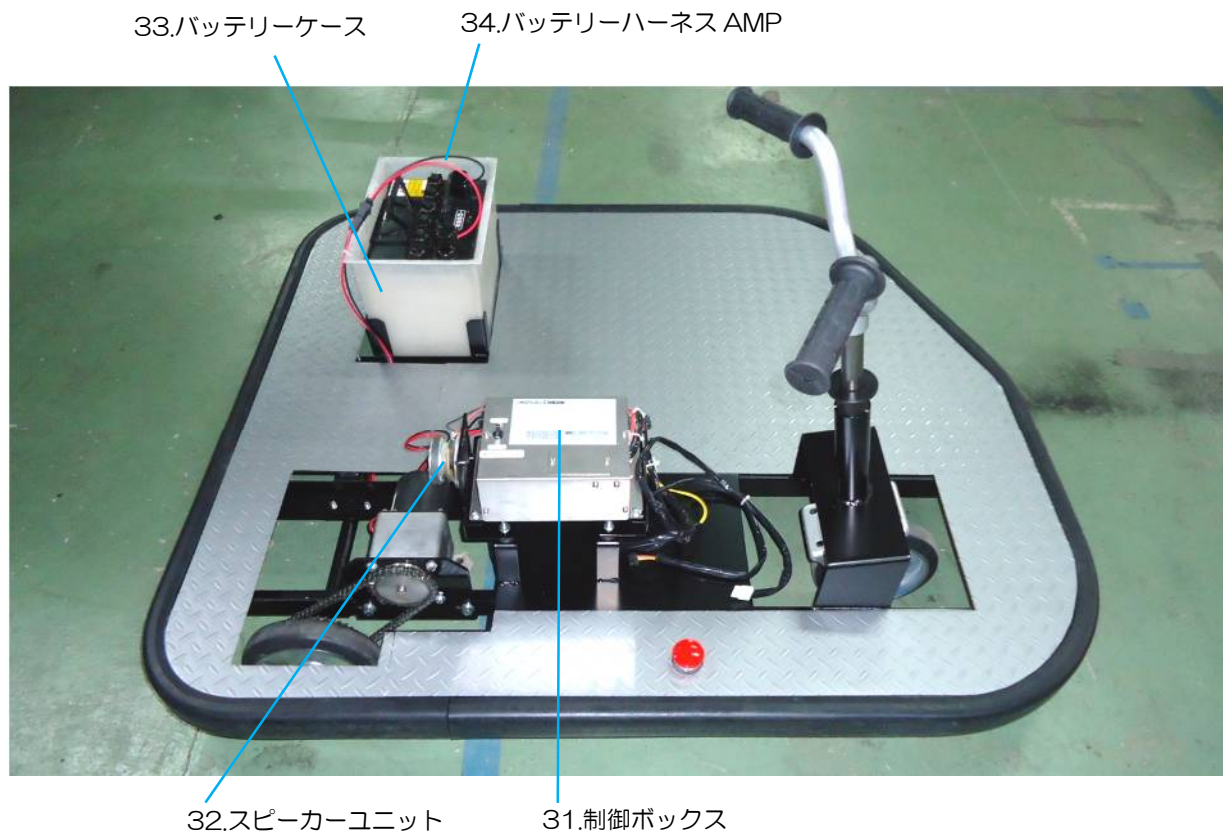
(4) シャーシ裏面部



(5) 駆動部



(6) 制御ボックス・バッテリー



＜保守部品リスト 1/2＞

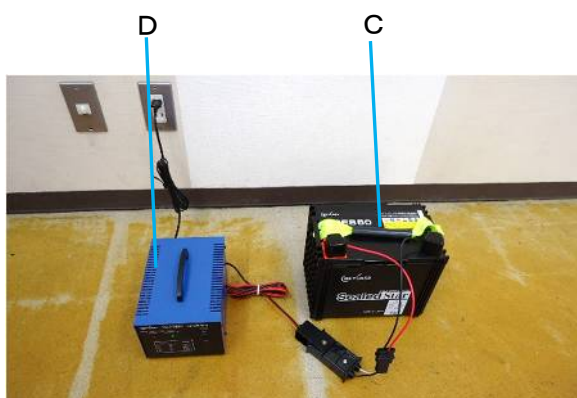
| 番号 | 部品番号 | 部品名 | 仕 様 | 型 式 | 数/台 |
|----|---------|----------------|------------|-----------|-----|
| 1 | XX7A12 | FRPボディ本体 (バイク) | FRP | 白バイ、ナナハン | 1 |
| 2 | XX7A12 | FRPボディ (サイドカー) | FRP | 白バイ、ナナハン | 1 |
| 3 | BT12016 | プロテクター L=3800 | EPDM Hs=70 | L=3,800mm | 1 |
| 4 | XX7A12 | サイドカー取っ手 | 鉄製 | | 1 |
| 5 | XX7A12 | 樹脂製マット | | | 1 |
| 6 | BT12010 | メンテナスキー | XA-8888 | MS-C701 | 2 |
| 7 | BT13001 | ハンドル | 鉄製 | | 1 |
| 8 | XX7A12 | ハンドルグリップ | 合成ゴム 黒色 | キャップ付き | 2 |
| 9 | BT14022 | インジケーターランプ | | | 1 |
| 10 | BT13005 | ハンドルブッシュ | 樹脂製 黒色 | M90-02 | 1 |
| 11 | BT12008 | アクセル | 樹脂製 赤色 | OFL-VG5 | 1 |
| 12 | BT12012 | コインセレクター | ブロッカ-無し | 900F/37 | 1 |
| 13 | XX7A12 | サービススイッチ | | | 1 |
| 14 | BT24009 | コインカウンター | | | 1 |
| 15 | BT12010 | メンテナスキー | XA-8888 | MS-C701 | 1 |
| 16 | XX7A12 | コインボックス | 鉄製 | | 1 |
| 17 | BT12011 | コインキー | | MS-C701 | 1 |
| 18 | BT13009 | 前タイヤ | φ180mm ゴム製 | | 1 |
| 19 | BT13007 | 前輪フォーク | 金属製 | | 1 |
| 20 | BT13011 | ハンドルベアリング | | | 1 |
| 21 | XX7A12 | 後ろキャスト | HK-75RB | | 1 |
| 22 | XX7A12 | 前キャスト | WJ-75RB | | 1 |
| 23 | BT13013 | 駆動モーター | DC12V-60W | M76G18A | 1 |
| 24 | BT13015 | モータープロケット | | #35B-26T | 1 |
| 25 | BT13016 | チェーン | #35-68L | | 1 |
| 26 | BT13010 | 駆動タイヤ | φ180mm ギヤ付 | | 1 |
| 27 | BT24039 | 防振ゴム | | KA20 | 4 |
| 28 | BT13014 | モーターブラケット | 鉄製 | | 1 |
| 29 | BT13008 | 後輪シャフト | 金属製 | | 1 |
| 30 | BT13012 | 駆動プロケット | | #35A-34T | 1 |

＜保守部品リスト 2/2＞

| 番号 | 商品コード | 部品名 | 仕様 | 型式 | 数/台 |
|----|---------|--------------|-------------|-----------|-----|
| 31 | BT24002 | 制御ボックス | | | 1 |
| 32 | BT14001 | スピーカーユニット | | 8Ω 5W φ80 | 1 |
| 33 | BT12001 | バッテリーケース | FRP 製 t=3.0 | | 1 |
| 34 | BT14014 | バッテリーハーネスAMP | コネクター式 | | 1 |
| 35 | XX7A12 | ハンドルストッパー樹脂 | ナイロン | | 2 |

■別売品

| 番号 | 商品コード | 部品名 | 仕様 | 型式 | 数/台 |
|----|---------|---------------|--------|---------|-----|
| A | BT24016 | バッテリー EB-50L | 開放型 | | 1 |
| B | BT24072 | 充電器 ZLC12-10A | サイクル専用 | 12V 充電器 | 1 |
| C | BT24014 | バッテリー SEB50 | 密閉型 | | 1 |
| D | BT24015 | 充電器 SGD12-10A | シールド専用 | 12V 充電器 | 1 |
| | BT24034 | 端子カバー | 樹脂製 黒色 | | 2 |
| | XX7A12 | シートカバー | | | 1 |
| | XX7A12 | 注意書き看板 | | | 1 |





4. 点検・メンテナンス

4.1 始業点検(日常点検)・定期点検

(1) 始業点検(日常点検)

日々の運営の中でおこる振動や衝撃により、締結部が緩んだり、部品が摩耗・破損する場合があります。万一、そのような状態で運営を続けられますと、思わぬ事故の原因となります。営業開始前の点検及び試運転は必ず行い、本機が正常な状態であることを確認してください。また、必要に応じて整備を行い、お客様の安全をより確実にしてください。

| | |
|--|--|
|  <p>ちゅうい 注意</p> | <ul style="list-style-type: none">●消耗品・補修部品（ネジ類含む）は、弊社指定以外の部品を使用しないでください。火災や故障の原因となります。●汚れを落とす際には、シンナー・ベンジン・アルコールなどの薬品や溶剤類は使用しないでください。●動き・音・振動・臭いなどに異常がないかを確認してください。また、少しでも異常に気がつきましたら、本機の運営を直ちに中止してください。●異常に気づいた場合は、「5.5 機械・部品修理依頼表」にて、お問い合わせください。 |
|  <p>けいこく 警告</p> | <ul style="list-style-type: none">●本書に記載の始業点検ならびに定期点検を行ってください。事故防止のため必要です。●点検や清掃の際には、必ずメインスイッチを「OFF」にしてから作業を行ってください。感電事故の原因となり大変危険です。●指定以外の場所には触らないでください。事故やケガの原因となります。 |

- 始業前には、座席シート、ハンドルなどがしっかりと装着されていることを確認して下さい。
- 付近に異物が置いていないかどうかを確認してください。異物があった場合は、速やかに取り除いてください。
- 始業前には、1～2回走行テストを行い、故障や異常がないかを確認してください。

4.1 始業点検・定期点検

<<<「バッテリーカー」始業点検表（毎日の点検項目）>>>

※ 定期点検表には、点検結果や作業内容に応じて、

| 点検項目 | 点検日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 点検者 | | | | | | |
| 外観（FRP 亀裂、座席シート部） | | | | | | | |
| 操作部（設定時間で停止） | | | | | | | |
| 操作部（ハンドル ガタ 取付増締） | | | | | | | |
| 操作部（コインレクター コイン通過） | | | | | | | |
| 操作部（アクセル 前進するか） | | | | | | | |
| 電源部（バッテリー 接続） | | | | | | | |

下記の記号を記入すること。

正常（異常なし）：◎印 部品類を交換済み：▲印 作業／修理済み：□印

重要

●異常に気づいた場合は、「5.5 機械・部品修理依頼表」にて、お問い合わせください。

◆ メンテナンスポイント

（１）注油

- ・ 駆動チェーン
- ・ ハンドル回転部
- ・ タイヤ回転軸

（２）ボルト・ナットゆるみ

- ・ ハンドル取り付けボルト
- ・ バッテリーハーネス(端子部)
- ・ モーター取り付け部
- ・ 制御ボックス取り付け部
- ・ アクセルスイッチ取り付けプレート部

(2) 定期点検(3ヶ月毎点検)

正常に動作している製品でも、長期的には異常が生じる場合があります。

故障や事故を未然に防いだり、小さな不具合の内に対処するために、以下の項目を点検してください。

●設置状況

配線の状態や設置状態に異常がないか点検してください。

●外観

外観上、亀裂や破損部などの危険箇所がないか、ラベルのはがれ、文字消え、などの異常がないかを点検してください。

●駆動部

チェーンが緩んでいたり、車輪が摩耗したりしていないことを点検してください。

●本体内部の清掃

本体内部に異物がないか、ホコリがたまっていないかを点検してください。異物やホコリがたまっていることを発見したら、速やかに取り除いてください。

●部品の固定

各部品を固定しているネジの脱落や緩みを点検してください。脱落がある場合には、ネジを取り付け、緩みのある場合には確実に締めてください。

●ハンドル

ハンドルボルトの緩みがないかを点検してください。

ハンドルが重くないか確認してください。

●注油

以下の箇所は定期的に注油してください。

- ・ハンドル部ベアリング
- ・駆動チェーン



けいこく
警告

●点検時には、一般のお客様を本機のそばに立ち入らせたり、工具類や部品類を一般のお客様に触れさせないようにしてください。ケガや思わぬ事故の原因となります。



●点検項目に漏れがないように、次ページの定期点検表をご利用ください。
次ページの定期点検表を原紙として、コピーしてご利用ください。


4.1 始業点検・定期点検

<<<定期点検表（3ヶ月ごとの点検項目）>>>


| 点検項目 | 点検日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 |
|-----------------------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 点検者 | | | | | | | | | | |
| 外観部（FRP 亀裂） | | | | | | | | | | | |
| 外観部（シート部） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（ハンドル ガタ 取付増締） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（コインレクター コイン通過） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（アクセル 前進するか） | | | | | | | | | | | |
| 電源部（バッテリー 接続） | | | | | | | | | | | |
| 駆動部（モーターキー 取付） | | | | | | | | | | | |
| 駆動部（タイヤ摩耗 確認） | | | | | | | | | | | |
| 駆動部（キャスター摩耗度 確認） | | | | | | | | | | | |
| 駆動部（チェーン グリスアップ） | | | | | | | | | | | |
| 外観部（PL ステッカー 確認） | | | | | | | | | | | |
| 外観部（プロテクター 取付増締） | | | | | | | | | | | |
| 外観部（FRP ボディ 取付増締） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（ハンドルベアリング グリスアップ） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（キー 回転部 グリスアップ） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（アクセルスイッチ 取付増締） | | | | | | | | | | | |
| 操作部（コインレクター 清掃） | | | | | | | | | | | |

※ 定期点検表には、点検結果や作業内容に応じて、下記の記号を記入すること。


正常（異常なし）：◎印 部品類を交換済み：▲印 作業／修理済み：□印

| | |
|---|---|
|  | <p>●異常に気づいた場合は、「5.5 機械・部品修理依頼表」にて、お問い合わせください。</p> |
|---|---|

4.2 各部のはずし方およびメンテナンス

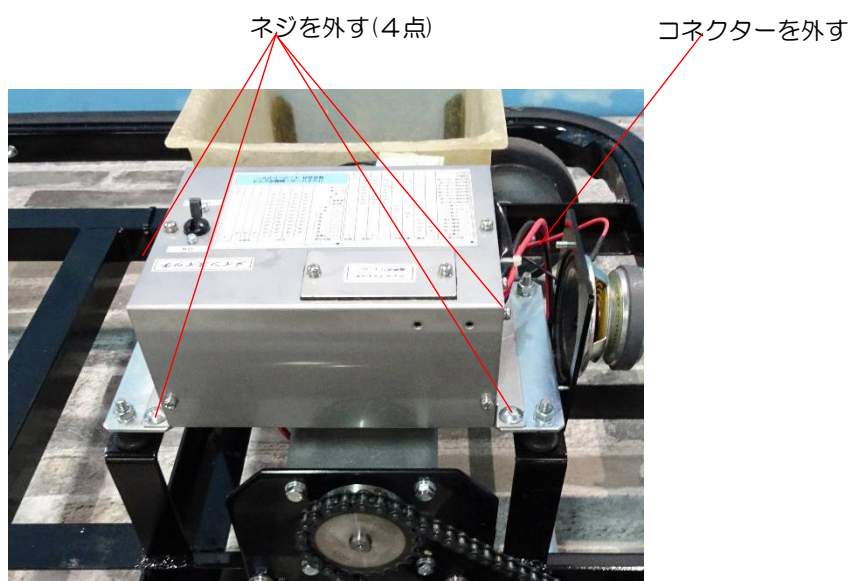
| | |
|--|---|
|  <p>けいこく 警告</p> | <ul style="list-style-type: none">●本作業は、技術者、もしくは店舗メンテナンスマンの方に限ります。●点検時には、一般のお客様を本機のそばに近づけたり、工具類や部品類を一般のお客様に触れさせないようにしてください。ケガや思わぬ事故の原因となります。●点検前や清掃の際には、必ずメインスイッチを『OFF』にしてから作業を行ってください。●異常に気づいた場合は、メーカーもしくはお取引窓口にお問い合わせください。●消耗品・補修部品（ネジ類含む）は、弊社指定以外の部品を使用しないでください。 |
|--|---|

(1) 制御ボックスの外し方


| | |
|--|---|
|  <p>けいこく 警告</p> | <ul style="list-style-type: none">●この作業は最低2名以上の人員で実施してください●これを怠ると事故やけがの原因になりますのでご注意ください。●メインスイッチは必ずOFFにし、バッテリーは本体から外した状態で作業をお願いします。 |
|--|---|

<必要な工具類> ◆プラスドライバー

- ①メインスイッチを「OFF」にします。
- ②座席シートを開けます。
- ③バッテリーハーネスを外し、バッテリーを安全な場所へ取り出します。
- ④制御ボックスを取り付けているボルトを4本外します。
- ⑤ハーネス（コネクター）を全部外します。



(2) バッテリーの交換

| | |
|--|--|
|  <p>けいこく 警告</p> | <ul style="list-style-type: none">●この作業は最低2名以上の人員で実施してください●これを怠ると事故やけがの原因になりますのでご注意ください。●メインスイッチは必ずOFFにした状態で作業をお願いします。 |
|--|--|

<必要な工具類>

◆スパナ

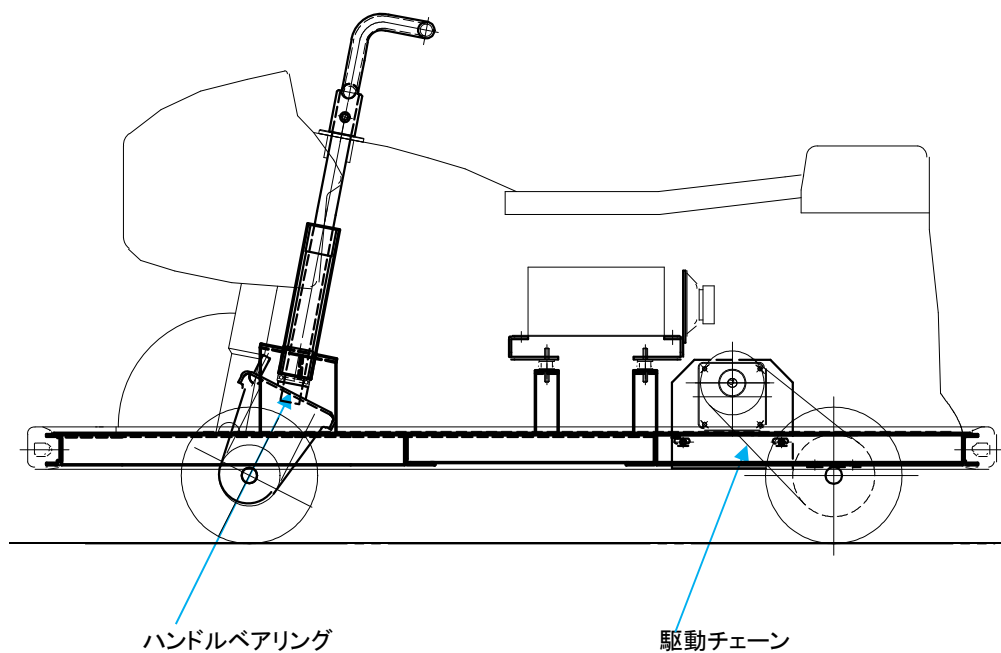
- ① メインスイッチを「OFF」にします。
- ② 座席シートを開けます。
- ③ バッテリーハーネスを外し、バッテリーを上方へ抜きます。

バッテリーハーネス



- ④ 新品バッテリーと交換してください

(3) 注油ポイント




*注油はグリス等で実施してください。



注油は3カ月に1度の定期点検と同時に実施してください。

5. 保守と点検

5.1 トラブルシューティング

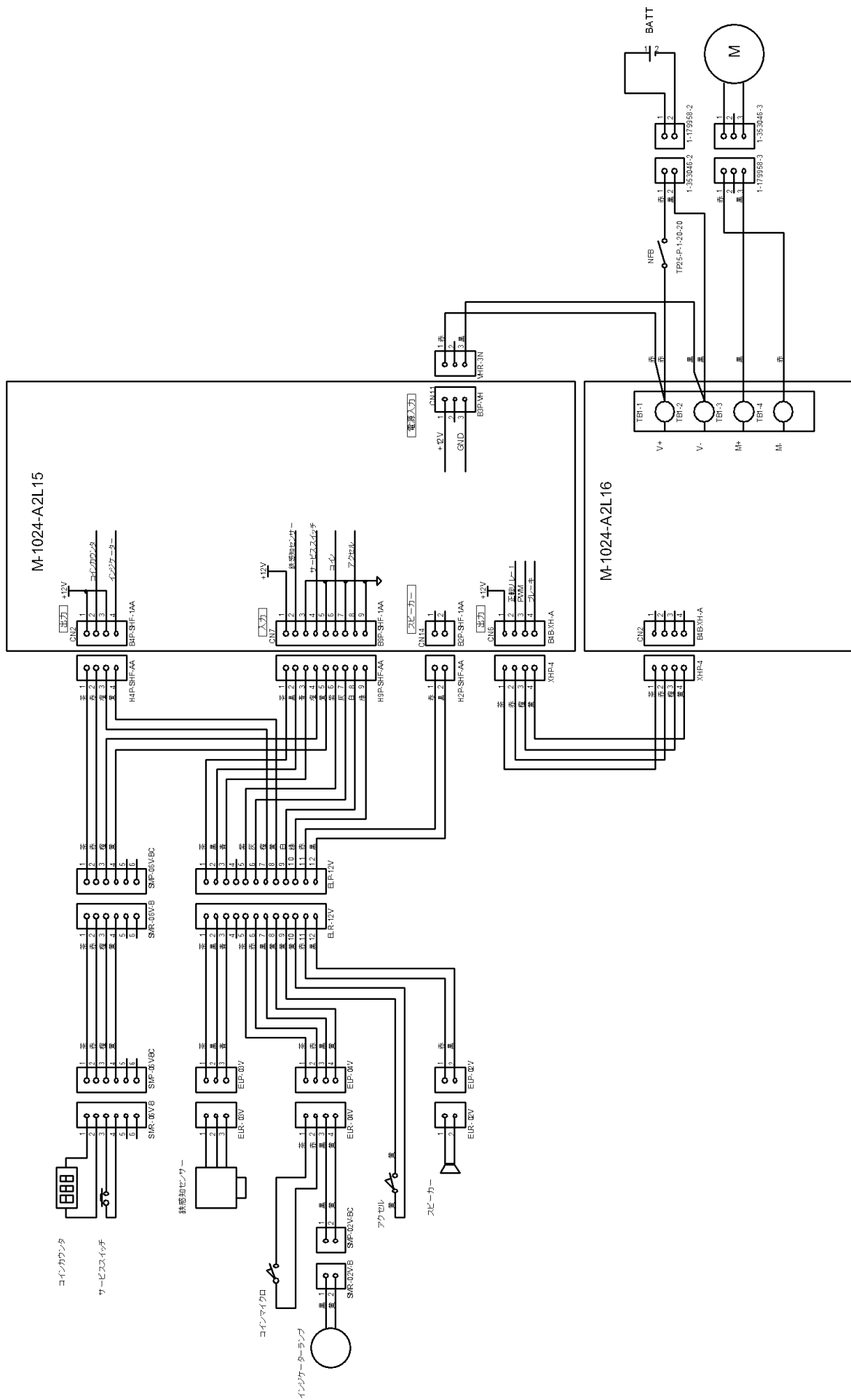
| | |
|--|--|
|  けいこく 警告 | <ul style="list-style-type: none"> ●この項目に記載されている作業は、本書を熟読・理解された方またはメンテナンスの経験がある方が行ってください。 ●途中操作がわからなくなった場合やすぐに中止したい場合は、必ずメインスイッチを切ってから作業を行ってください。 ●点検の前には、メインスイッチを必ず「OFF」にして本機からバッテリーを取り外してください。これを怠ると、ケガや感電事故の原因となります。 |
|--|--|

■ 異常な動作が発生したときは、次の項目を点検してください。

| 症 状 | 原 因 | 対 策 |
|----------------|---------------------|------------------|
| 電源が入らない | バッテリーを接続していない | 接続する |
| | バッテリー充電不足 バッテリーの劣化 | 充電する。新品交換する |
| | メインスイッチが「OFF」になっている | メインスイッチを「ON」にする。 |
| | 制御ボックスの故障 | 点検・修理する |
| | 配線不良 | 修理・交換する |
| 電源は入っているが動作しない | バッテリー充電不足 バッテリーの劣化 | 充電する。新品交換する |
| | スピード調整が「Min」になっている | 「Max」にする。 |
| | モーターの故障（キーの欠落） | 修理・交換する |
| | 制御ボックスの故障 | 点検・修理する |
| | コインセレクターの不良 | 点検・交換する |
| | アクセルスイッチの故障 | 修理・交換する |
| | サービススイッチスイッチの故障 | 修理・交換する |
| | 各部配線接触不良 | 点検・調整する |
| 動作するがBGMが鳴らない | バッテリー充電不足 バッテリーの劣化 | 充電する。新品交換する |
| | ボリュームが絞られている | ボリュームを調整する |
| | スピーカーの不良 | 点検・交換する |
| | 各部配線接触不良 | 点検・調整する |
| | 制御ボックスの故障 | 修理・交換する |
| BGMは鳴るが動作しない | バッテリー充電不足 バッテリーの劣化 | 充電する。新品交換する |
| | アクセルスイッチの不良 | 修理・交換する |
| | 駆動チェーンが外れている | 点検・調整する |
| | モーターの故障（キーの欠落） | 交換する |
| | 制御ボックスの故障 | 修理・交換する |

* 上記対策で不具合が解決されない場合は、弊社サービスセンターへご連絡ください。

5.2 配線図




5.3 注意書き看板（例）

注意喚起を行う上でも、注意書き看板は、乗車前に乗車プレイヤーが見える位置に必ず設置してください。

注意表記ない施設での事故につきましては、保険やその他PL上の適用に置いて不利な条件となる可能性がありますのでご注意ください。

《注意書き看板（例）》



＜あそびかた＞

- ①おかねをいれてください。（100えんを **1**まい）
- ②あしもの**あかいボタン**をふむとうごきだします。**はなすととまります。**
- ③ハンドルをまわしたほうこうに、くるまがうごきます。
- ④ブレーキはありませんので、とまるときは**あかいボタン**をはなしてください。

＜保護者の方におねがい＞

- ようじ るくさいい か 幼児（6歳以下）には保護者の方の付き添い（同乗）をお願いします。
- こーす ない はい コース内へ入るときは十分注意をしてください。
- じょうしゃていいん まも 乗車定員をお守りください。
- こさまどうし お子様同士ゆずりあい、ほか 他のお子様のご迷惑になる行為をしないでください。
- こさま あんぜん かん お子様の安全に関して保護者の皆様も責任をもって見守ってください。
- しせつない 施設内での事故や転倒につきましては、責任を負いかねます。

5.4 修理のご案内

故障などが発生した場合には、下記の事項をご確認の上、次ページの「機械・部品修理依頼表」にご記入し、弊社サービスセンターまでFAXにてお知らせください。

<故障・修理などのお問い合わせの際に、ご確認いただくこと>

- ◆製品名 『バッテリーカー A2-007 サイドカーシリーズ 』
- ◆製造番号 「 」
- ◆お買い上げ日時 年 月 日
- ◆故障状況（できるだけ詳しくご記入してください）
- ◆お買い上げ代理店名
- ◆現品送付先
- ◆その他必要と思われたこと

<修理費について>

- ◆原則として、弊社代理店よりご請求させていただきます。
- ◆本機の保証期間は3ヶ月です（経過月数は、弊社出荷日より起算いたします）
（*3カ月以内であってもお客様側の過失と思われる場合はご請求させていただく場合があります）

<部品先送りの注意事項>

- ◆先送り部品とともに、現品添付表をお送りいたします。
現品添付表にご担当者名をご記入後、故障した部品に添付して2週間以内にご返品してください。
- ◆故障した部品が1ヶ月経っても弊社までご返品いただけなかった場合には、部品の売買契約が成立したものとし、請求書を送付させていただくこととなりますので、ご注意ください。
- ◆部品の種類によっては、先送りできないものもございます。あらかじめご了承ください。
部品の先送りは原則として基板関係のものが対象となります。

◆メンテナンスサービスについてのお問い合わせ

〒491-0813
愛知県一宮市千秋町町屋北郷2083-1
（株）エーツーレジャーサービスセンター
TEL 0586-75-1641
FAX 0586-76-8748
mail:s-iwayama@n-amusement.co.jp

5.5 機械・部品修理依頼表

連絡表 No. _____

記入年月日 年 月 日

| | | | | | |
|--|------------|------|---|-------------|--|
| 製品名 | | 製造番号 | | 製品設置年月日 | |
| バッテリーカー A2-007 サイドカーシリーズ | | | | | |
| 担当者名 | 会社名・担当所属部署 | | 住所・電話番号 | | |
| | | | | | |
| ・不良状況（可能な範囲で具体的・詳細に記入願います） | | | | 購入代理店名・営業所名 | |
| | | | | | |
| ・クレーム処理形態（対象の下記項目の「□」印の中に「レ」を記入してください） <input type="checkbox"/> 1. 修理依頼 (□部品 □本体一式) <input type="checkbox"/> 2. 部品供給依頼 (□先出依頼 □代品要求) 部品名：_____ 数量：_____ | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 3. 保証期間内修理 <input type="checkbox"/> 4. 希望修理期限 _____ まで 注意事項 イ. 保証期間内修理の場合、製造番号・製品設置年月日を必ず記入願います。 ロ. 本体一式の修理依頼の場合、弊社サービスセンターまで送付することになります。 尚、修理内容にて、特に要望事項がある場合、特記事項に記載願います。 ハ. 修理品納期は、交換部品の入手状況により遅れる場合があります。 | | | | | |
| ・特記事項 | | | 現品送付先（会社名・所属・担当者） TEL. () | | |

| | | | | | |
|--------|--|------|--|----|--|
| 受付日 | | 納期 | | 担当 | |
| 注番 | | 修理No | | | |
| 申し送り事項 | | | | | |

● 連絡先
 (株) エーツーレジャーサービスセンター
 〒491-0813 愛知県一宮市千秋町町屋北郷 2083-1
 TEL 0586-75-1641
 FAX 0586-76-8748
 株式会社エーツーレジャー
 〒460-0008 名古屋市中区丸の内 1-13-11
 TEL 052 (209) 9450 (代)
 FAX 052 (223) 0132



株式会社エーツーレジャー
Amusement & Amenity